

# 鉄道連結器国内シェアトップ

## 福島製鋼株式会社

铸造への思いを話す根岸さん



福島駅・新幹線ホームでの東北新幹線と山形新幹線の連結時に、その姿を見ることができ

確認を欠かさない。根岸さんは「常に声をかけ合い、足りない部分を指摘し合える職場づくりが大切」と話す。

登坂明弘社長は「高い技術力とモノづくりに対する真摯な取り組み、お客様からの期待に応え、必要とされる企業であり続けたい」とリーダーとしての旗を振る。

福島製鋼（本社・福島市）は、自動車、建設機械の重要部分である足回り部品、油圧部品や鉄道車両の台車部品など铸造部品を提供する。

中でも、新幹線や在来線、地下鉄など鉄道の連結器は国内シェアほぼ100%で、同社吾妻工場で製造している。JR

铸造一課の根岸宏平さん（33）は「目に見えない部品を作っているが、人の命に直結する仕事」と高い意識で製造にあたる。高いシェアには高品質の維持が裏付けされている。それらを支えるのは職人技ともいえる手仕事。硬さや形状など、いくつもの品質



手仕事で品質精度を上げていく